

事務事業番号 32979

事務事業名	図書館分館運営事業[中央図書館]										
事業開始年度	昭和54(1979)年度				担当部署		社会教育部 中央図書館				
根拠法令	枚方市立図書館条例										
実施方法	☒ 直営 ☐ 委託又は指定管理(委託先又は指定管理者:										

事業概要説明シート

事務事業番号 32979

事務事業名	図書館分館運営事業[中央図書館]				
事業開始年度	昭和54(1979)年度	担当部署	社会教育部 中央図書館		
活動実績	活動指標もしくは成果指標	単位	H22年度	H23年度	H24年度(見込み)
	① 貸出冊数	冊	2,336,835	2,240,431	2,300,000
	②				
	③				
単位当たりコスト (総事業費/活動指標)	① 1冊あたりの貸出コスト	円	122	146	111
	②				
	③				
成果目標 (目標とする成果)	社会教育機関として、知の源泉となる図書館資料を提供して、市民の読書を推進し生涯学習を支援する。また市民の生活や仕事に役立つ地域の情報拠点として、社会が高度に情報化する中で豊富で確かな情報を集め提供する。				
比較参考値 (他自治体での事業の例など)	枚方市立図書館は、平成22年度、政令市と特別区を除いて貸出冊数日本一				
特記事項					
一次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方策	現状のまま継続	今後も図書館サービスにおける地域の拠点として、図書館資料の貸出を中心としたサービスの提供を行う。			
一次評価結果	・32979事業と共に、効率性・有効性の検証が必要では ・今後の図書館サービスの中で、中央図書館、分館、分室それぞれにおける役割分担とあり方について見直しが必要では				
二次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方策	現状のまま継続	分館については、枚方市内でも地域の中核となる7カ所に設置し、主としてその地域内の市民の求める資料の提供や、レファレンスサービス等の図書館サービスを行っている。利用状況や立地条件を踏まえ効率的効果的な運営体制を検討する。			